**4 悠久山プール**

平成7年に開館した室内温水プール(25m×8コース)は一年中利用可能で、市民の健康づくりの場となっている。また屋外には滑り台付きのひょうたん型と四角型の2つの幼児プールがある(夏季のみ営業)。

●開館時間: 10:00~17:00  
(夏季は9:30~17:00まで)  
●休館日: 毎週火曜日及び年末年始  
お問い合わせ: ☎0258-35-6368  
※詳細については施設へお問合せください。

**5 悠久山野球場**

毎年高校球児たちの熱戦が繰り広げられ、プロ公式戦も行なわれる。イチロー(当時オリックス)が、プロ入り初のホームランを打った(相手は当時近鉄の野茂投手)球場である。

**C 桜第門**

三代藩主・忠辰が生前好んだという桜を、九代忠精が植えたと伝えられ、古くから市民に「お山の千本桜」として親しまれている。参道わきの桜は「桜第門」あるいは「桜雲路」と呼ばれ、満開のときには美しい桜の門をくぐり神社に参拝した。

**D 蒼柴神社(拝殿)**

天明元(1781)年に建立された権現造の神社。日光東照宮を模したつくりで、完成までに12年が費やされた。蒼柴神社の祭神は、三代藩主の牧野忠辰と忠辰が崇拝した事代主命(ことしろぬしのみこと)、「古事記」に出てくる神で「えびすさま」として知られる)である。北越戊辰戦争と長岡空襲の二度の戦火から免れたこの神社には、牧野家にまつわる貴重な文化財などが数多く保管されており、本殿はその荘厳な姿を当時のまま今に伝えている。

**E 蛇池・蛇橋(玉橋)**

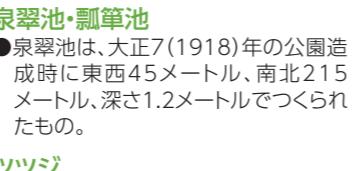
上流の小川から流れてきた水溜りの形が蛇に似ていることから、この名前が付いた。この橋を渡るとときは親指を握り隠して渡らないと、親が蛇に食われてしまうという言い伝えがある。御影石造りの橋は、明治~大正時代の実業家・大橋新太郎の寄進による。

**菖蒲園**

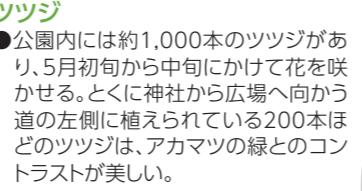
悠久山のハナショウブは、昭和32(1957)年ころ、明治神宮から移植されたのが最初。53(1978)年に泉翠池と瓢箪池の間に菖蒲園がつくられた。6~7月にかけて約80品種1,300株ものハナショウブが見事に咲き誇る。

**F 招魂社**

北越戊辰戦争と西南の役の旧長岡藩士犠牲者を祭祀。現社殿は明治45(1912)年9月に改築されたものである。

**G 旧長岡藩主牧野家靈廟**

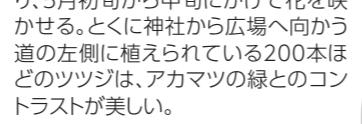
二代藩主・忠成(ただなり)から十一代忠恭(ただゆき)までの墓碑。昭和58(1983)年に牧野家の菩提寺である東京三田の済海寺からこの地に移された。

**ツツジ**

公園内には約1,000本のツツジがあり、5月初旬から中旬にかけて花を咲かせる。とくに神社から広場へ向かう道の左側に植えられている200本ほどのツツジは、アカマツの緑とのコントラストが美しい。



お問い合わせ / ●長岡市観光企画課 ☎0258(39)2344  
●長岡市公園緑地課 ☎0258(39)2230



お問い合わせ / ●長岡駅東口リバースバスで約15分  
(長岡駅東口・2番線→悠久山行き/長岡駅東口6番線→栖吉行き)  
●長岡駅より車で約10分 ●長岡JCTより車で約20分

お問い合わせ / ●長岡市観光企画課 ☎0258(39)2344  
●長岡市公園緑地課 ☎0258(39)2230



**1 長岡市郷土史料館**  
城をかたどった史料展示館であるが、長岡城を復元したものではない。館内では主に、近世から近代にかけて活躍した、長岡出身の先人の業績や人となりが紹介されているほか、かやぶき農家の復元展示、雪国ならではの民俗資料の展示などもあり、天守閣部分の4階からは長岡市街、新潟平野が一望できる。

●開館時間: 9:00~17:00  
●休館日: 月曜、祝日の翌日および年末年始  
●入館料: 大人300円、高校生200円、  
小・中学生150円  
お問い合わせ: ☎0258-35-0185

**2 悠久山公園自由広場**  
面積8,000m<sup>2</sup>の広場でステージもあり、市民が自由に利用できる。4月には、大勢の市民が広場で桜見物に興じる。

**3 悠久山小動物園**  
約30頭のニホンサルが集団生活を送るサル山を中心に、ツキノワグマ、クジャク、アライグマ、ウサギ、キジ、クロトキなどが飼われている。

●開園時間: 8:30~17:00  
●休園日: 年中無休  
●入園料: 無料  
お問い合わせ: ☎0258-37-6385

# 悠久山 散策 マップ

